

コニカミノルタグループ 2007年3月期 中間決算説明会

2006年11月2日
コニカミノルタホールディングス株式会社
代表執行役社長 太田義勝

将来見通しに係わる記述についての注意事項

本資料で記載されている業績予想、将来予想は現時点における事業環境に基づき当社が判断した予想であり、今後の事業環境により実際の業績が異なる場合があることをご承知おき下さい。

なお、本資料におきましては、四捨五入による億円単位で表示しています。

本日のご報告の要旨



■ 中間期実績:

売上: フォトイメージング事業以外では高水準の成長を達成。

利益: 1Q決算時に見直した利益見通しを大幅に超過達成し、
過去最高益(営業利益/経常利益/中間純利益)。

- 情報機器: カラーMFPの販売好調。
- オプト: TACフィルム/ガラス製HD基板の販売拡大。

フォトイメージングの事業終了は順調に進捗。

- 国内外の販社の閉鎖、生産拠点の閉鎖・売却、人材の再配置等、
主要な取組みは、ほぼ中間期において目処をつけた。

■ 通期見通し:

上期超過達成分を反映し、上方修正。期末復配の予定。

意欲的な目標設定をしていた下期計画の達成に向けて全力をあげる。

重点分野での更なる拡大に向けて、引き続き積極的な設備投資を行う。

06年度中間期 連結業績



	06年度			05年度	
	a	b	a/b	c	a/c
	上期実績	前回上期予想 (8/3発表)	差異率	上期実績	増減率
売上高	4,940	4,900	1%	5,176	-5%
売上総利益	2,378	-	-	2,391	-1%
(率)	48.1%	-	-	46.2%	-
営業利益	463	390	19%	394	17%
(率)	9.4%	8.0%	-	7.6%	-
経常利益	449	325	38%	352	27%
税前利益	479	-	-	72	562%
中間純利益	225	155	45%	35	-
EPS	42.40	-	-	6.56	-
ROE(年間換算)	14.0%	-	-	2.0%	-
設備投資(除くレンタル)	338	-	-	314	8%
減価償却費	246	-	-	254	-3%
研究開発費	348	-	-	322	8%
FCF	2	-	-	115	-
P / L為替レート(円)			差異		増減
US \$	115.38	115.00	0.38	109.48	5.90
ユーロ	145.97	142.00	3.97	135.65	10.32

1Q実績:143.78円
2Q計画:140.00円 の前提

セグメント別 売上高/営業利益



KONICA MINOLTA

売上高

【億円】

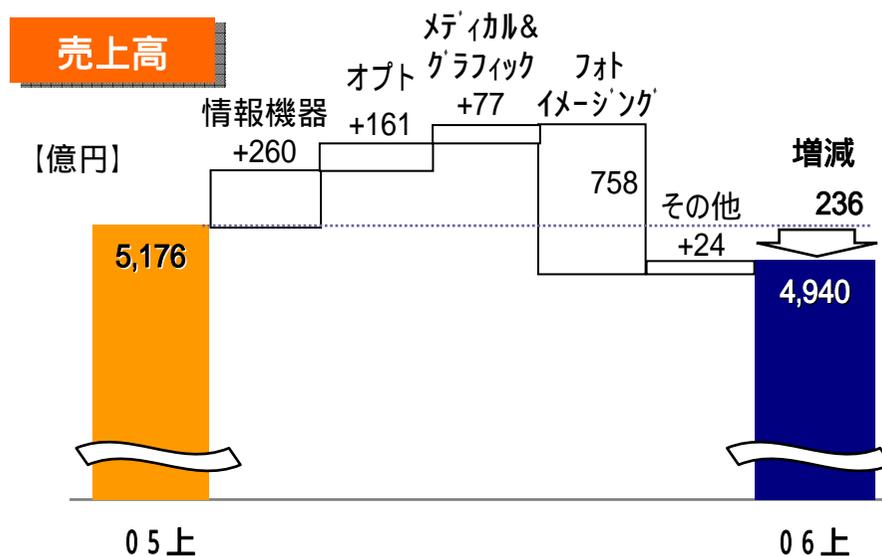
	06年度			05年度	
	上期実績	前回上期予想 (8/3発表)	差異率	上期実績	増減率
情報機器	3,095	3,100	0%	2835	9%
オプト	677	700	-3%	515	31%
メディカル & グラフィック	760	760	0%	683	11%
その他事業	74	70	6%	48	55%
事業計	4,607	4,630	0%	4082	13%
フォトイメージング	299	240	25%	1057	-72%
HD消去他	34	30	12%	36	-7%
グループ計	4,940	4,900	1%	5176	-5%

営業利益

【億円】

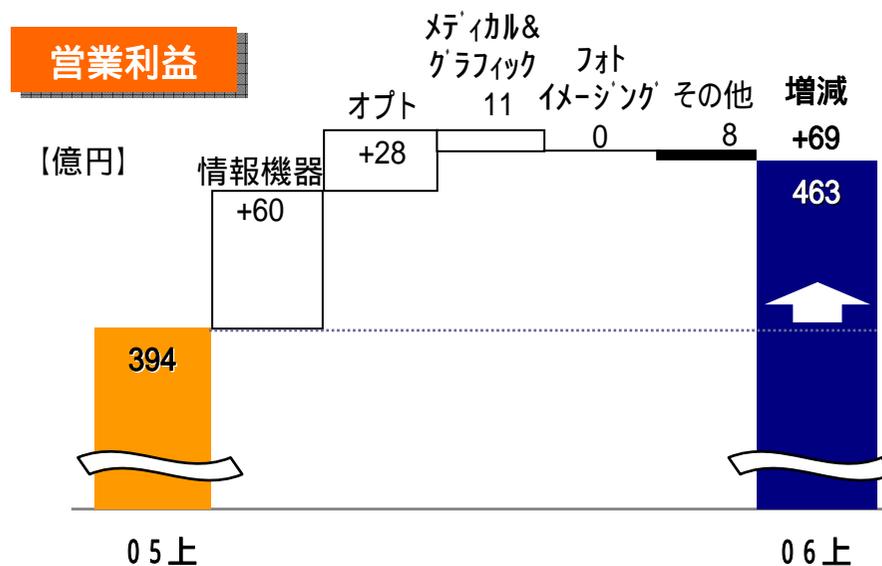
	06年度			05年度	
	上期実績	前回上期予想 (8/3発表)	差異率	上期実績	増減率
情報機器	341	305	12%	281	21%
オプト	107	100	7%	79	35%
メディカル & グラフィック	52	45	15%	63	-18%
その他事業	14	10	36%	13	8%
事業計	513	460	11%	436	18%
フォトイメージング	7	20	-	7	-
HD消去他	43	50	-	35	-
グループ計	463	390	19%	394	17%

売上高・営業利益増減分析(対前年)



■売上高： 236億円の減収、
但しフォトイメージング事業を除くと
525億円の増収。

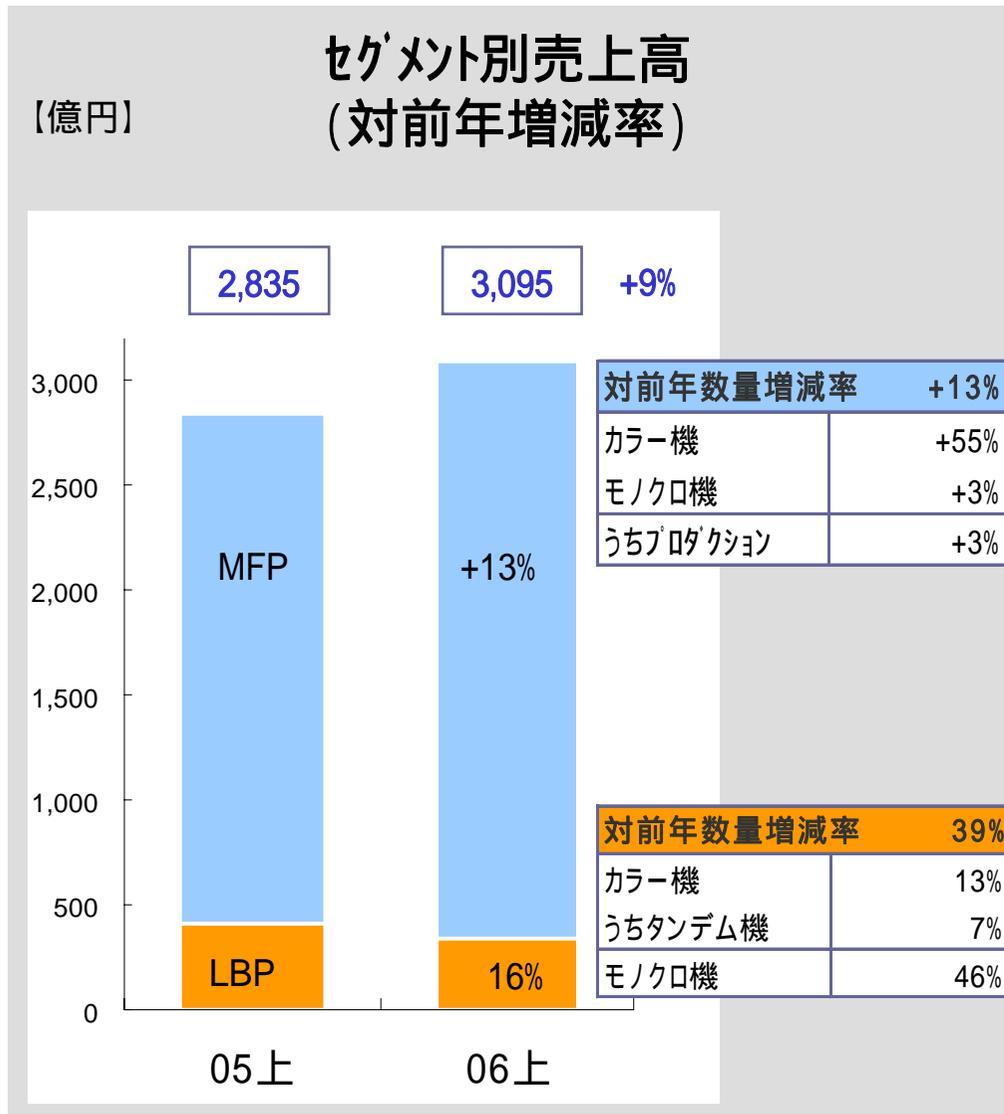
- フォトイメージングは事業終了に向けて大幅減収。
- 他の事業は全て増収。



■営業利益： 69億円の増益

- 医療&グラフィック事業は、銀価格高騰や
研究開発費増などの影響で減益。
- 他の事業は全て増益。

<情報機器事業> 販売状況



MFP

- オフィス向けカラー機 : bizhub C352/C300の2機種を市場投入、欧州中心に販売拡大。カラー化率(台数) : 41% (前年同期は33%) Seg2以上
- プロダクション向けカラー高速機 : 「bizhubPRO C6500」を9月より発売開始。
- オフィス向けモノクロ機 : 前期にラインアップ一新し、米国・アジア中心に販売は堅調。セグメントではSeg3以上の中高速領域が好調。

プリンタ

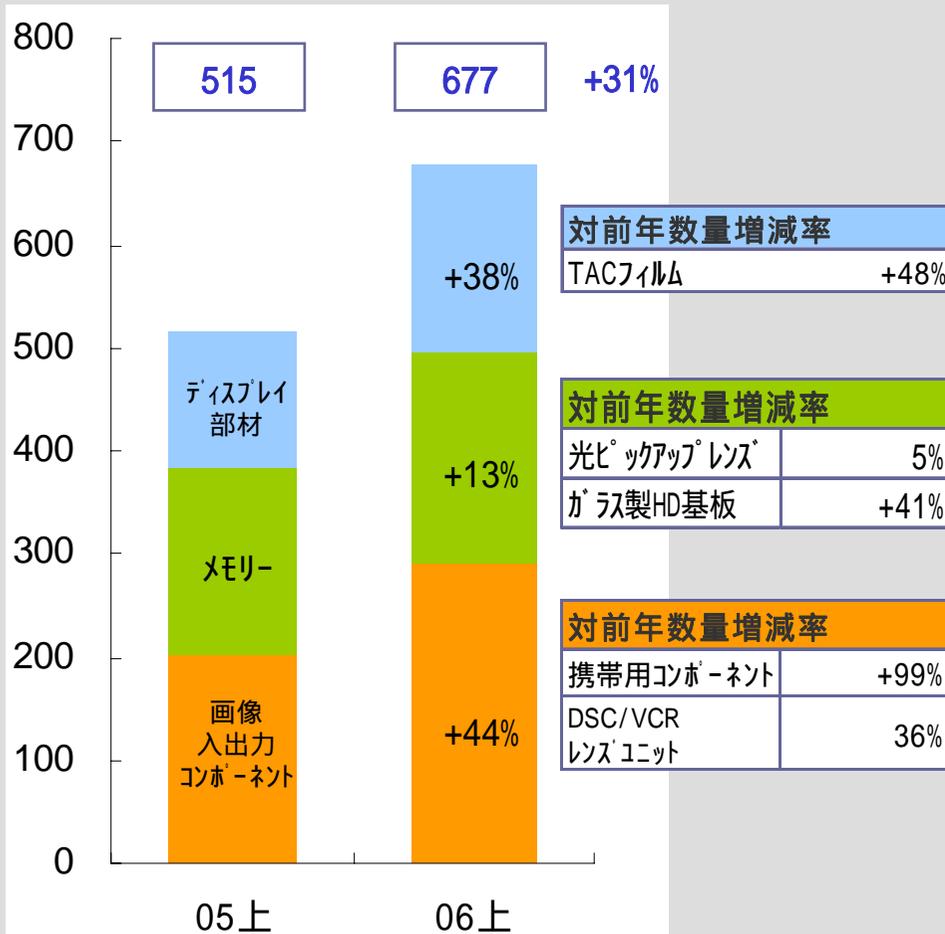
- カラー機 : 4サイクル タンデムへ軸足を移し、高速・高プリントボリューム重視の販売方針へ転換中。

<オプト事業> 販売状況



セグメント別売上高 (対前年増減率)

【億円】



ディスプレイ部材

- TACフィルム：通常品、高機能品とも拡大基調を維持。第4ラインも9月より稼動開始。

メモリー

- 光ピックアップレンズ：現行CD、DVD用は調整が長引き、伸び悩む。次世代DVDはBD、HD-DVD用とも出荷開始。

- ガラス製HD基板：2.5インチ、1.8インチとも販売好調。

画像入出力コンポーネント

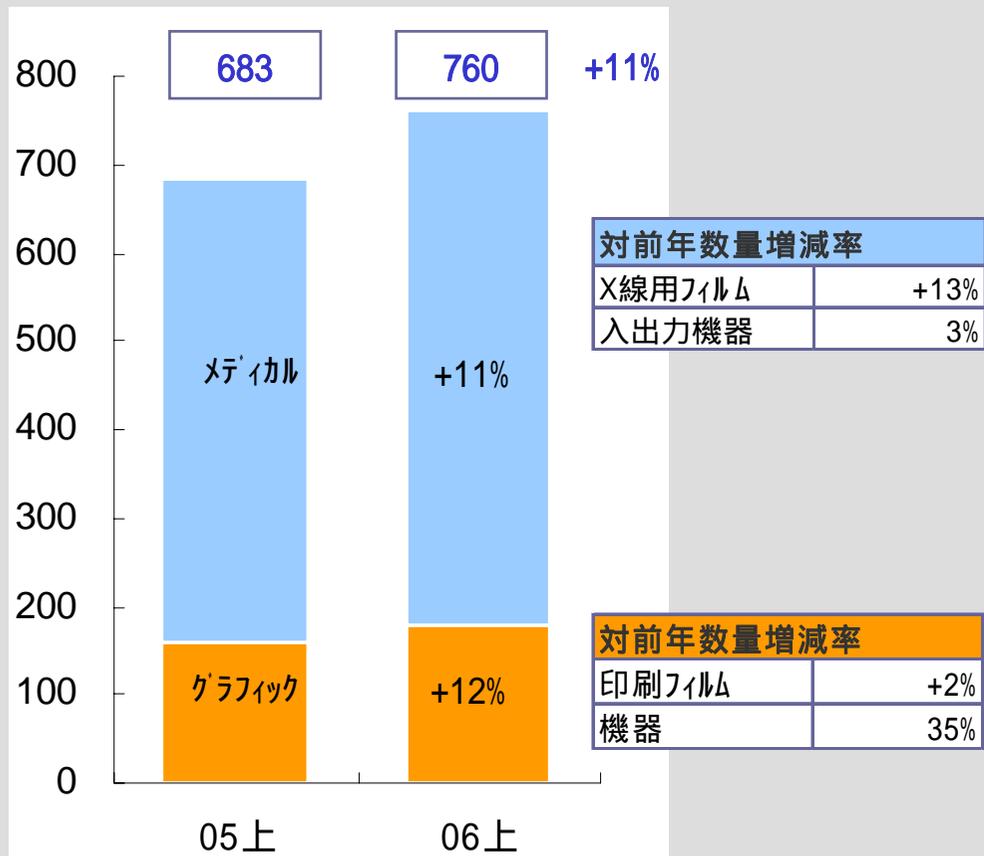
- 携帯用コンポーネント：カメラユニットの出荷が本格化し、販売が急拡大。

<メディカル & グラフィック事業> 販売状況



セグメント別売上高 (対前年増減率)

【億円】



メディカル (医療)

- X線用フィルム：国内外ともに好調に推移。
- 入出力機器：国内は診療報酬改定の影響もあり病院需要が停滞。海外はCR、イメージャーとも販売好調。

グラフィック (印刷)

- フィルム：国内の減少を海外での拡販で補い、全体として微増。
- 機器：デジタル色校正機は前年並を確保したが、デジタル印刷機は減少。

06年度通期 業績予想



[億円]	06年度予想			06年度通期		05年度通期	
	上期実績	下期予想	通期予想	前回予想 (5/11発表)	差異率	実績	増減率
売上高	4,940	5,120	10,060	9,800	3%	10,684	-6%
営業利益	463	502	965	800	21%	834	16%
(営業利益率)	9.4%	9.8%	9.6%	8.2%		7.8%	
経常利益	449	451	900	700	29%	768	17%
税前利益	479	451	930	-	-	359	-
当期純利益	225	235	460	300	53%	543	-
設備投資	338	412	750	750	0%	676	11%
減価償却費	246	304	550	550	0%	512	7%
研究開発費	348	422	770	770	0%	670	15%
FCF	2	202	200	500	-	358	-
為替レート							
US \$	115.38	115.00	115.00	115.00		113.31	
ユーロ	145.97	140.00	143.00	135.00		137.86	

セグメント別 売上高/営業利益予想



KONICA MINOLTA

売上高

【億円】	06年度予想			06年度通期		05年度通期	
	上期実績	下期予想	通期予想	前回予想 (5/11発表)	差異率	実績	増減率
情報機器	3,095	3,365	6,460	6,400	1%	6,067	6%
オプト	677	713	1,390	1,300	7%	1,104	26%
メディカル&グラフィック	760	810	1,570	1,550	1%	1,466	7%
その他事業	74	96	170	170	0%	102	67%
事業計	4,607	4,984	9,590	9,420	2%	8,739	10%
フォトイメージング	299	101	400	300	33%	1,871	-79%
HD消去他	34	36	70	80	-13%	74	-5%
グループ計	4,940	5,120	10,060	9,800	3%	10,684	-6%

営業利益

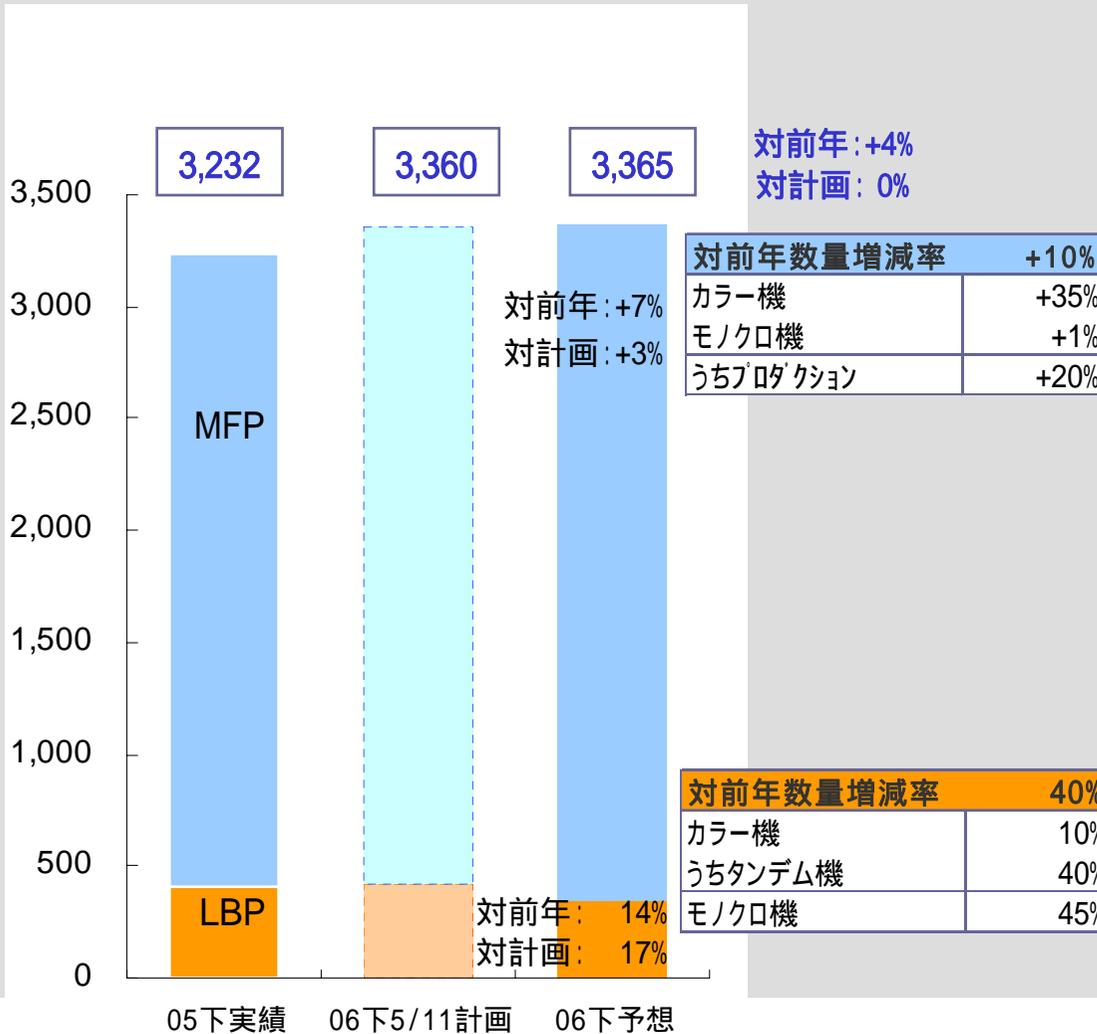
【億円】	06年度予想			06年度通期		05年度通期	
	上期実績	下期予想	通期予想	前回予想 (5/11発表)	差異率	実績	増減率
情報機器	341	399	740	690	7%	651	14%
オプト	107	113	220	200	10%	176	25%
メディカル&グラフィック	52	48	100	85	17%	117	-15%
その他事業	14	16	30	30	0%	27	10%
事業計	513	576	1,090	1,005	8%	971	12%
フォトイメージング	7	13	20	60	-	71	-
HD消去他	43	61	105	145	-	66	-
グループ計	463	502	965	800	21%	834	16%

<情報機器事業> 下期の取組み



セグメント別売上高

【億円】



MFP

- オフィス：カラー化の取組み強化。
 - ソリューション含め、直販体制の強化。
 - 新規ディーラー、Slerの開拓。
- プロダクション：新製品導入の成功。
 - 直販体制の整備・強化。
 - 有力ディーラーとの連携強化。

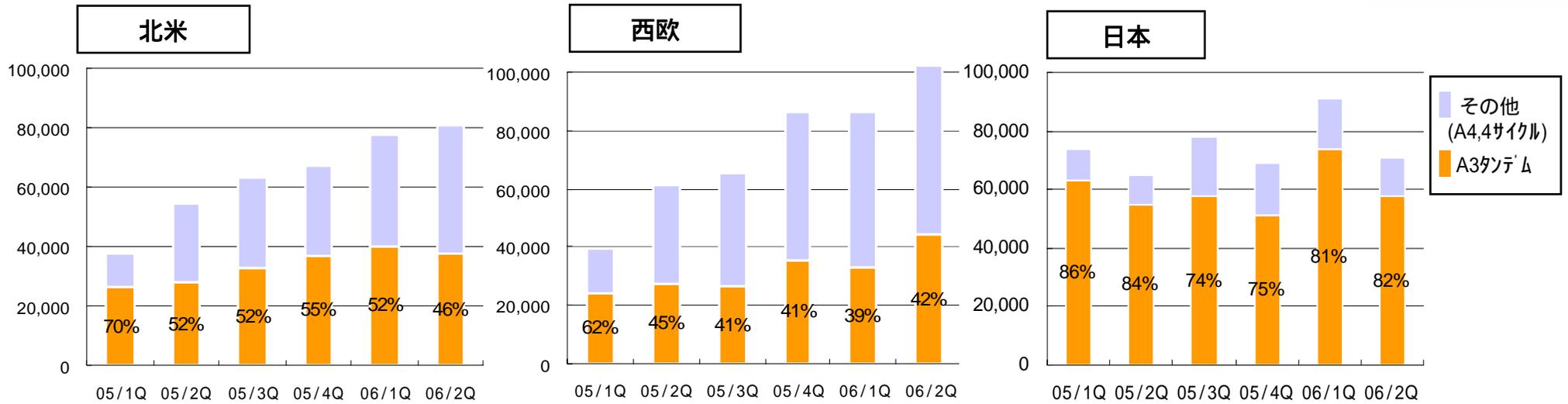
プリンタ

- 高付加価値製品の販売注力
 - 企業ユーザーへの販売基盤の構築。

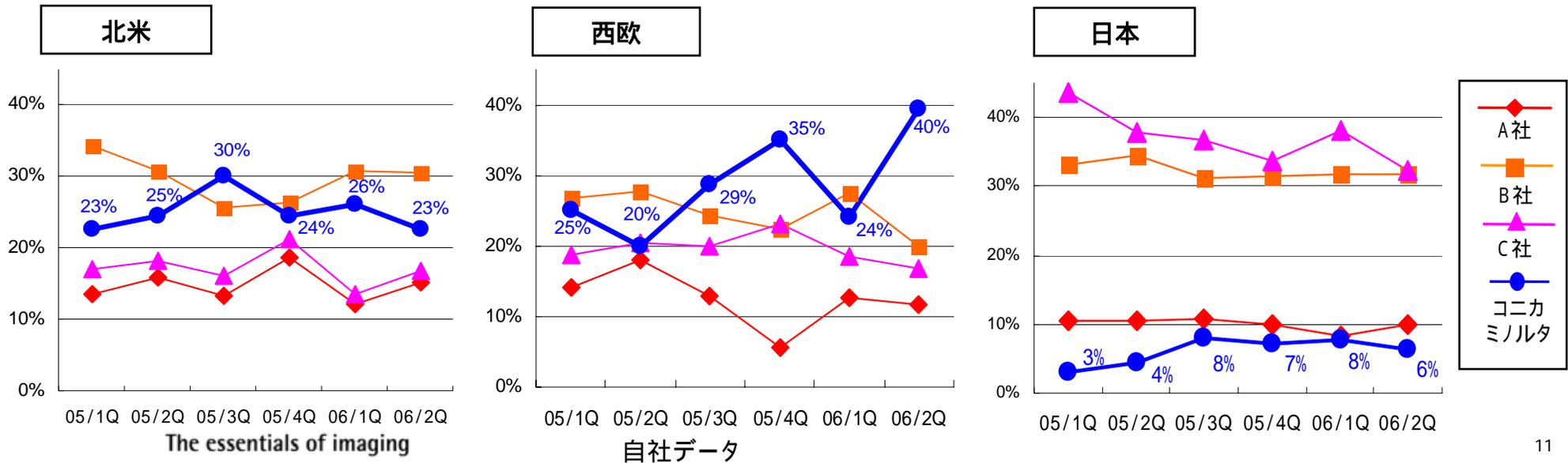
ジャンルトップ戦略の進捗：カラーMFPのシェア推移



カラーMFPの市場構成と四半期推移(台数)



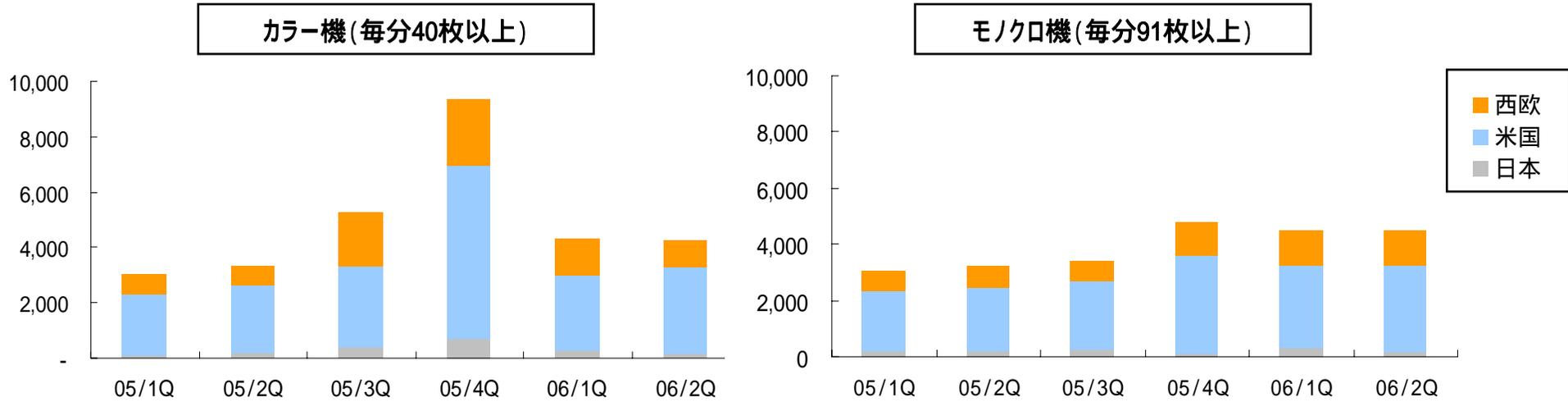
A3タンデム方式カラー MFPにおける市場シェア



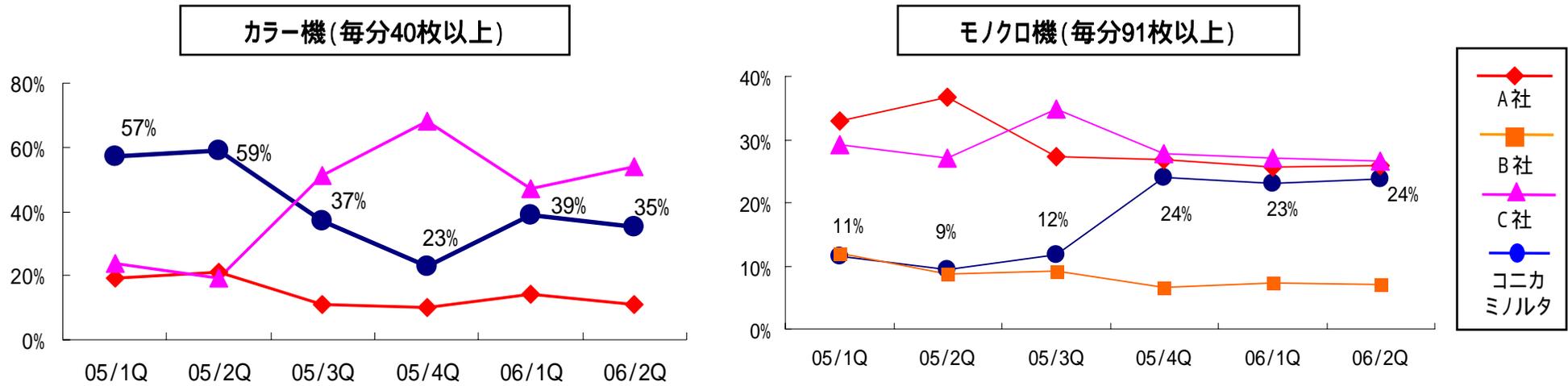
ジャンルトップ戦略の進捗： プロダクションプリントのシェア推移



プロダクション市場地域構成と推移 (台数)



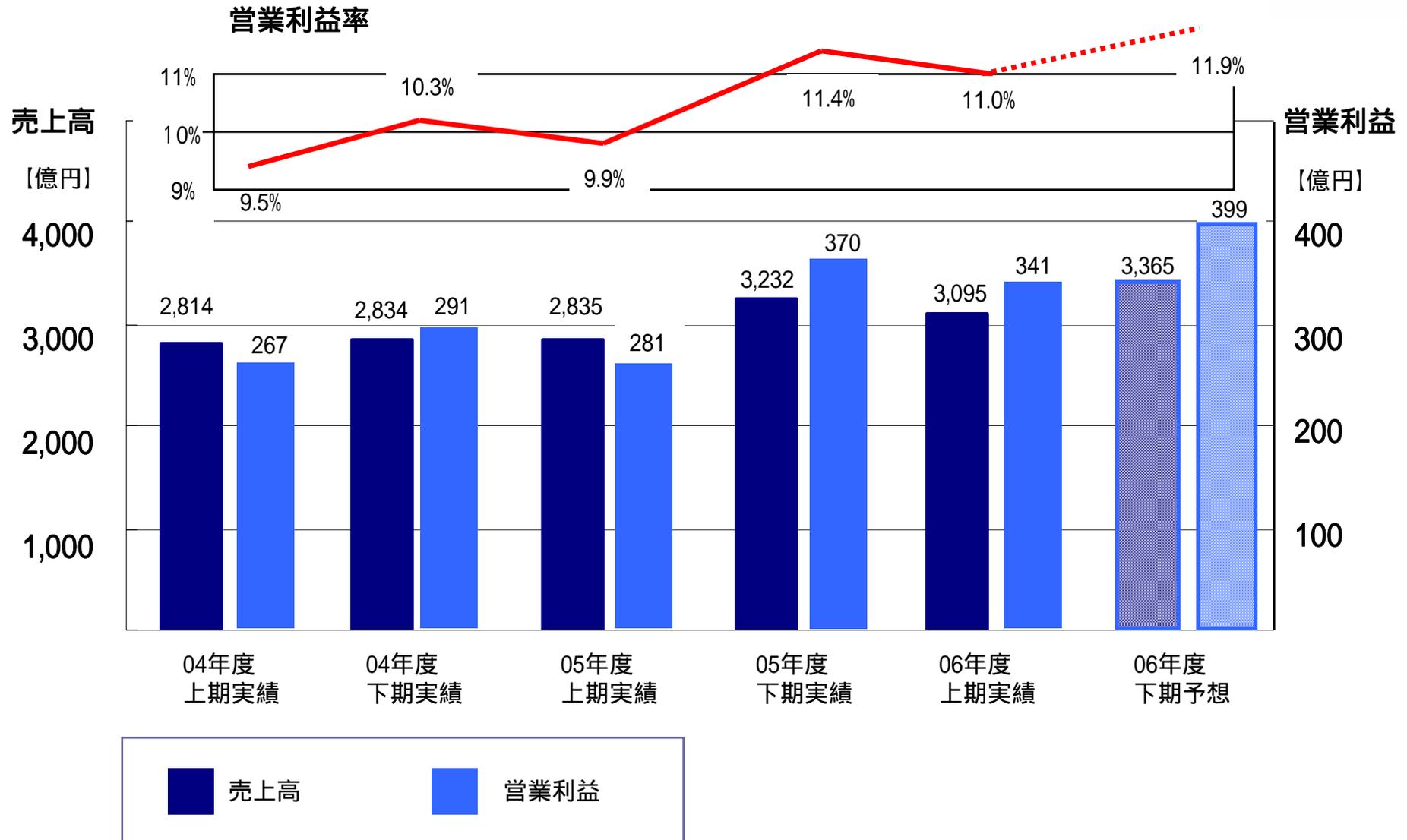
プロダクション市場における市場シェア (WW)



The essentials of imaging

自社データ

情報機器事業の業績推移

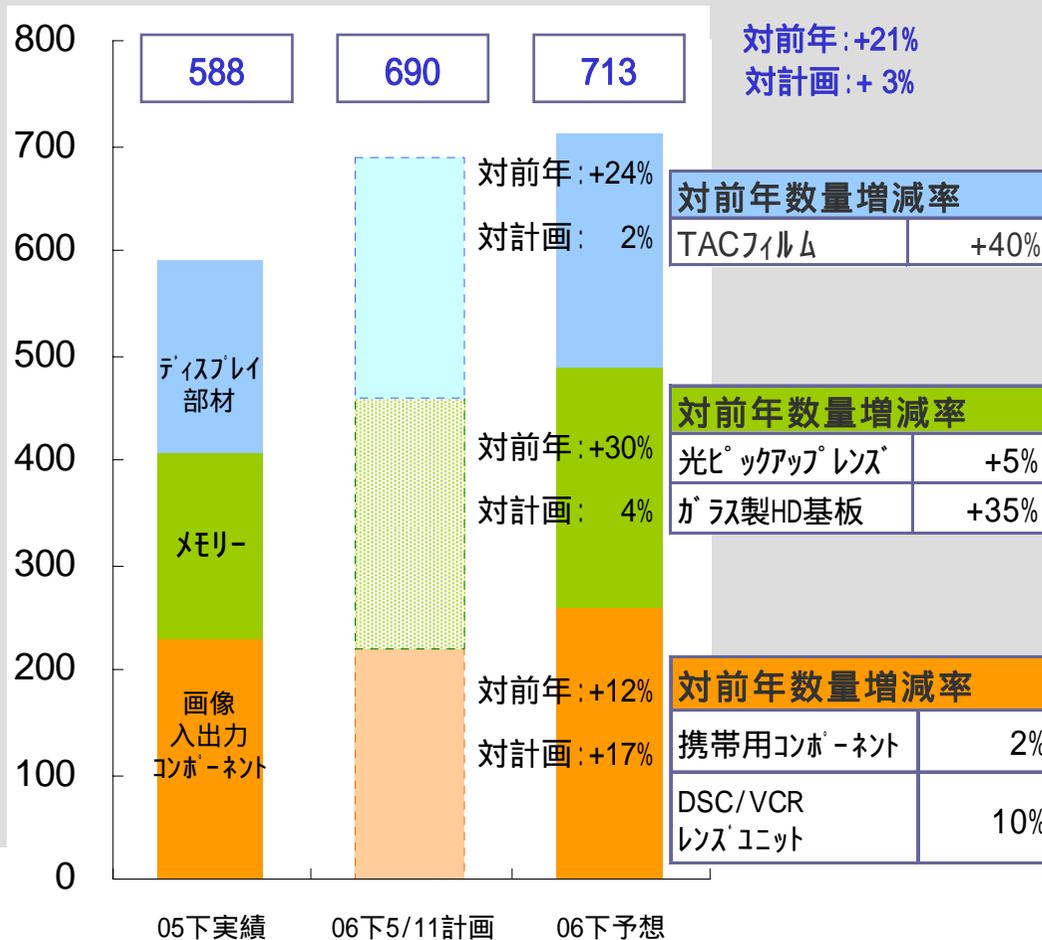


<オプト事業> 下期の取組み



セグメント別売上高

【億円】



ディスプレイ部材

- TACフィルム： 第4ライン本格稼働による規模拡大と商品競争力の更なる強化。

メモリー

- 光ピックアップレンズ： 次世代DVDで圧倒的なポジション堅持と現行品での収益性確保。
- ガラス製HD基板： 国内生産能力の増強。

画像入出力コンポーネント

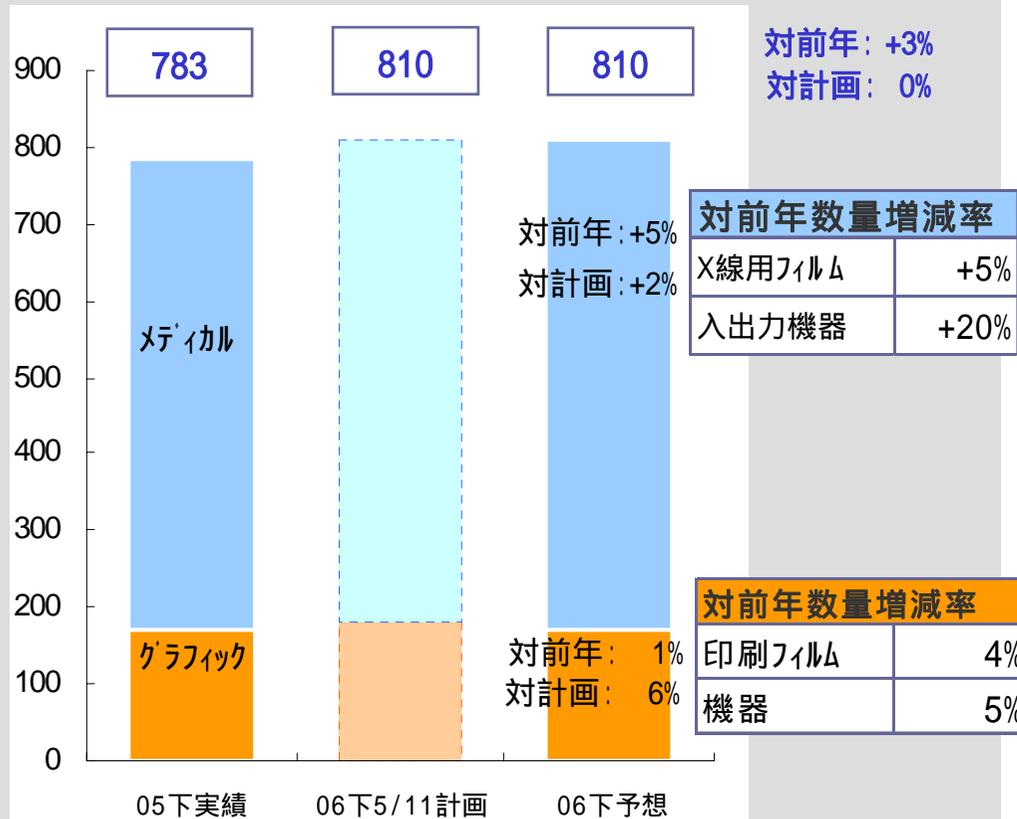
- 携帯用コンポーネント： 顧客要望（数量・スペック）への対応強化。

<メディカル&グラフィック事業> 下期の取組み



セグメント別売上高

【億円】



メディカル(医療)

- 国内外市場でのデジタル機器販売の拡大加速化。

グラフィック(印刷)

- CTP事業の本格立上げとデジタル印刷機新製品導入、拡販。

フォトイメージング事業終了の進捗状況(06年9月末時点)



生産

- 印画紙：06年10月 小田原サイトを大日本印刷(株)へ譲渡。
- フィルム：計画どおり07年3月末までに生産終了の予定。

販売拠点

- 営業終了/譲渡・売却：世界23拠点のうち19拠点で完了。

人員

■ 連結従業員数：	05年9月末	06年9月末	増減
フォトイメージング：	約5,700名	約900名	約4,800名減少

終了に伴う費用

- 計画の範囲内で順調に推移。

将来成長に向けた重点分野における強化施策



情報機器

- 重合法トナー：年間最大生産能力15,000トン体制の確立(06年度内)
- ジャンルトップ推進のための直販セールス人員増強、ディーラー買収
- (提携・M & Aも視野に入れた)ソリューション対応力の強化

オプト

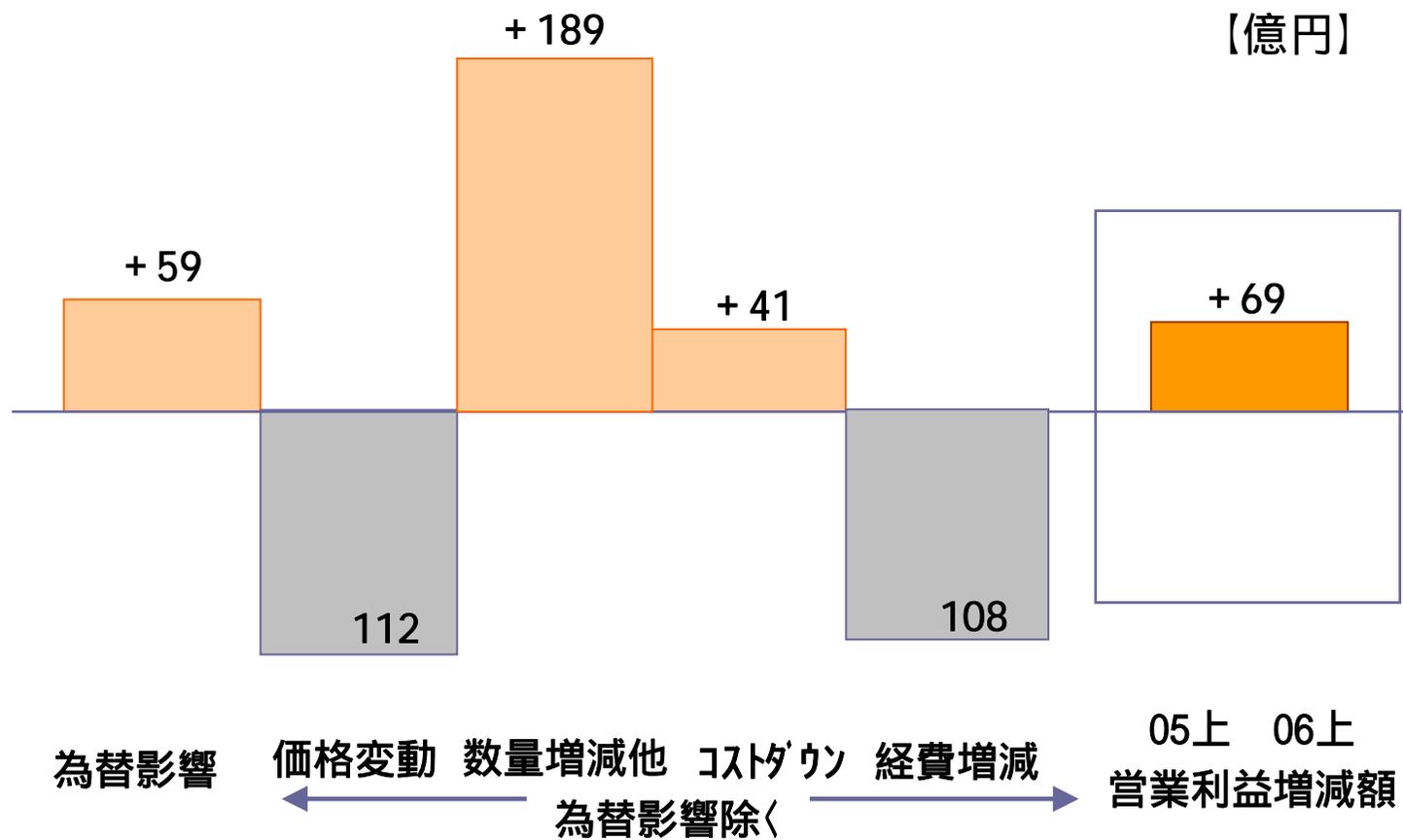
- TACフィルム：年間生産能力17,000万 m^2 体制の確立(07年夏目標)
- ガラス製HD基板：需要拡大に対応したタイムリーな生産能力増強

メディカル

- (提携・M & Aも視野に入れた)入力機器分野・ソリューション分野の強化

参考情報

営業利益対前年増減分析(フォトイメージング除く)



販売費及び一般管理費



	a 06上	b 05上	【億円】 a-b 増減
販売費及び一般管理費	1,916	1,997	82
販売費	298	376	77
人件費	745	766	21
研究開発費	348	322	27
その他	524	534	10

為替影響額: + 54億円 (実質136億円の減)

営業外収支



	【億円】		
	a 06上	b 05上	a-b 増減
営業外収支	14	42	28
受取利息・配当金	11	9	1
為替差益	17	23	6
その他	59	45	15
営業外収益計	87	77	10
支払利息・社債利息	27	28	1
棚卸資産評価・処分損	26	33	7
その他	47	57	10
営業外費用計	101	119	18

特別損益



【億円】

	06上	05上	増減
特別損益	30	280	310
固定資産売却益	8	1	
投資有価証券売却益	16	5	
関係会社株式売却益	12	0	
事業撤退損失引当金戻入	7	0	
特別利益	42	7	36
固定資産減損	0	233	
固定資産廃棄・売却	12	18	
その他	0	36	
特別損失計	12	287	275

連結B / S (資産)



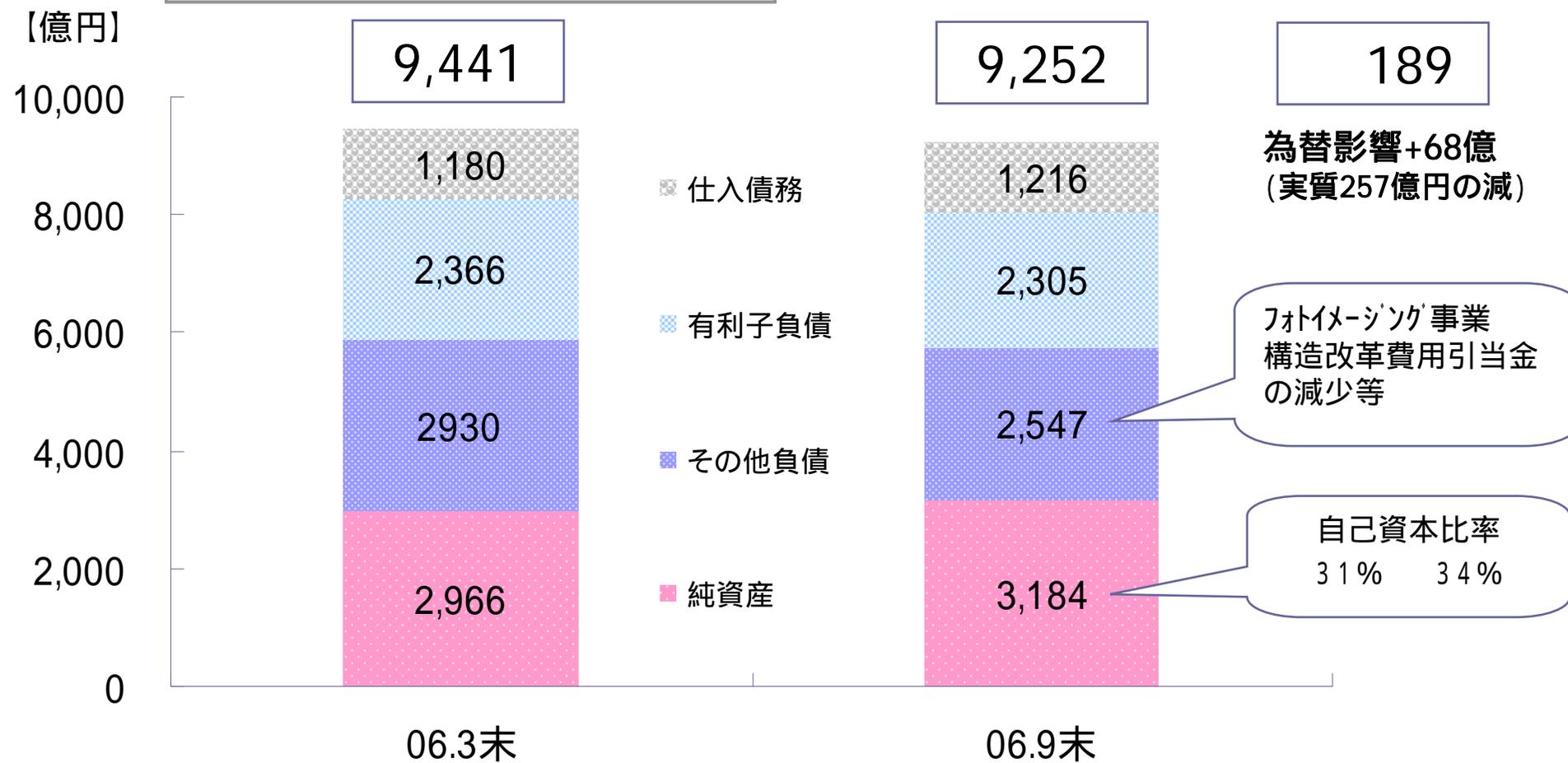
B/Sレポート	06.3末	06.9末	増減
US \$	117.47	117.90	+0.43
円	142.81	149.77	+6.96



連結B / S (負債・資本)



B/Sレ-ト	06.3末	06.9末	増減
US \$	117.47	117.90	+0.43
1-円	142.81	149.77	+6.96



キャッシュ・フロー



KONICA MINOLTA

【億円】

	06上	05上	増減
税金等調整前中間純利益	479	72	407
減価償却費	246	254	8
固定資産減損損失	0	233	0
フォトイメージング事業終息引当金増減	160	0	160
運転資本増減他	296	187	109
営業活動によるCF	269	372	103
投資活動によるCF	267	257	10
+ FCF	2	115	114
借入金・社債の増減	91	48	43
配当金の支払額	1	27	26
その他	1	0	0
財務活動によるCF	93	75	18

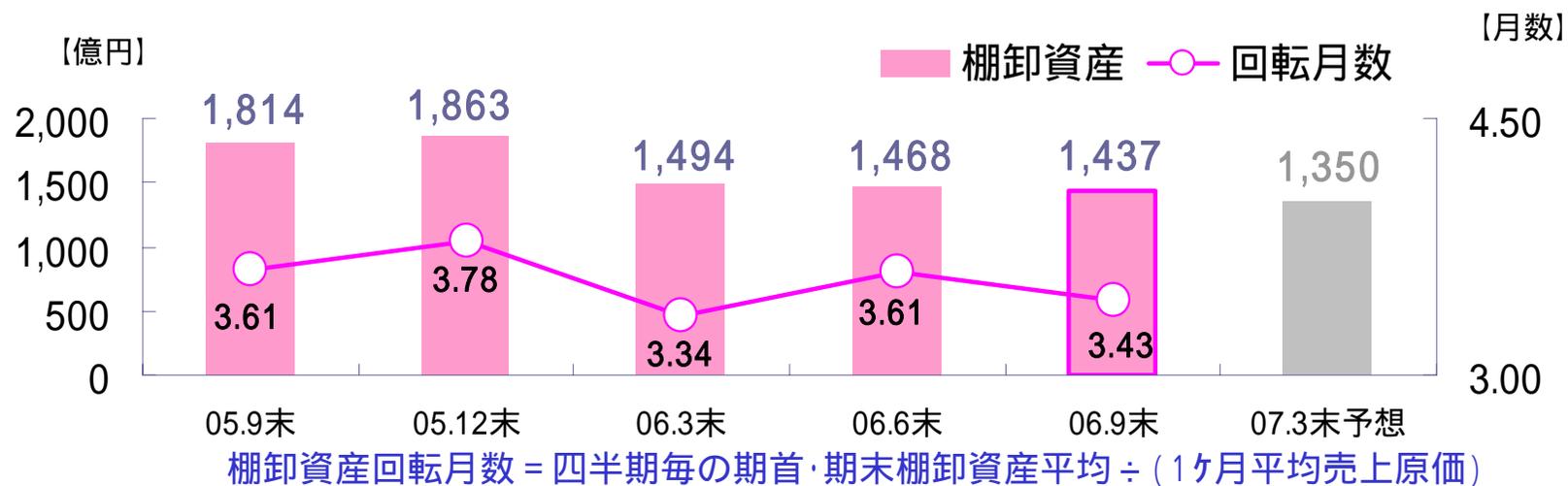
有利子負債/棚卸資産の推移



有利子負債及びD/Eレシオの推移



棚卸資産及び棚卸資産回転月数の推移

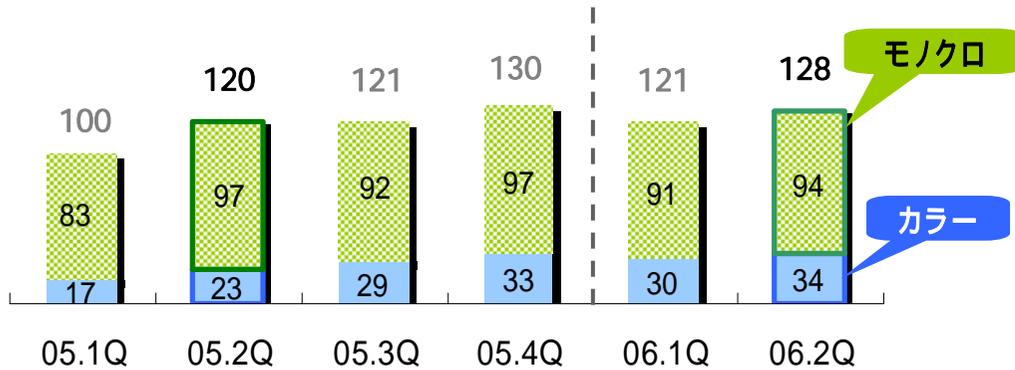


<情報機器事業>主要製品販売数量トレンド

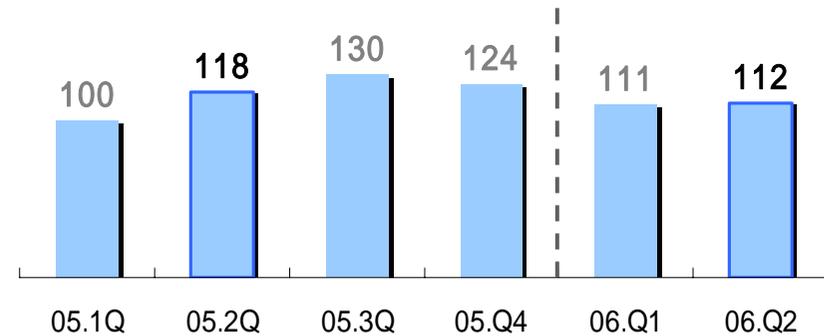


05年度1Q実績を100とした場合の指数

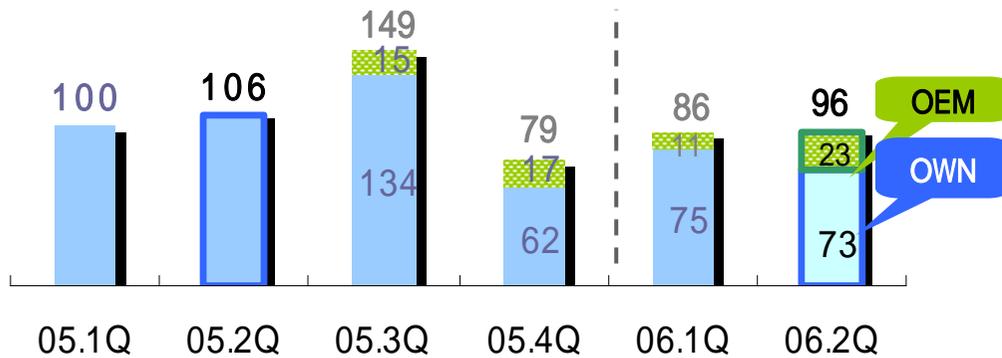
MFP



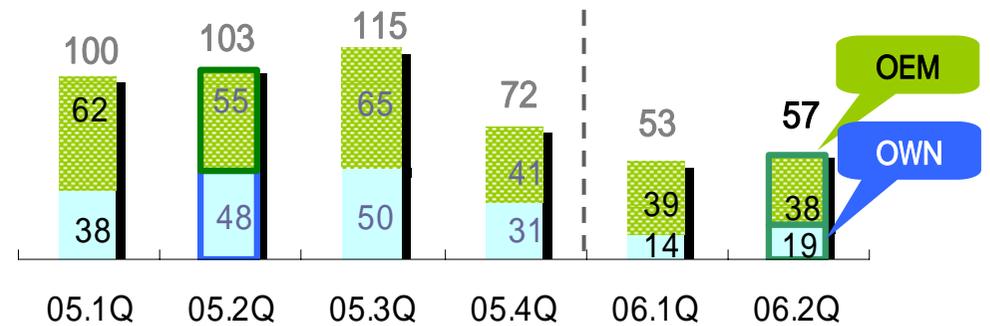
プロダクションプリント(モノクロ・カラー)



カラーLBP



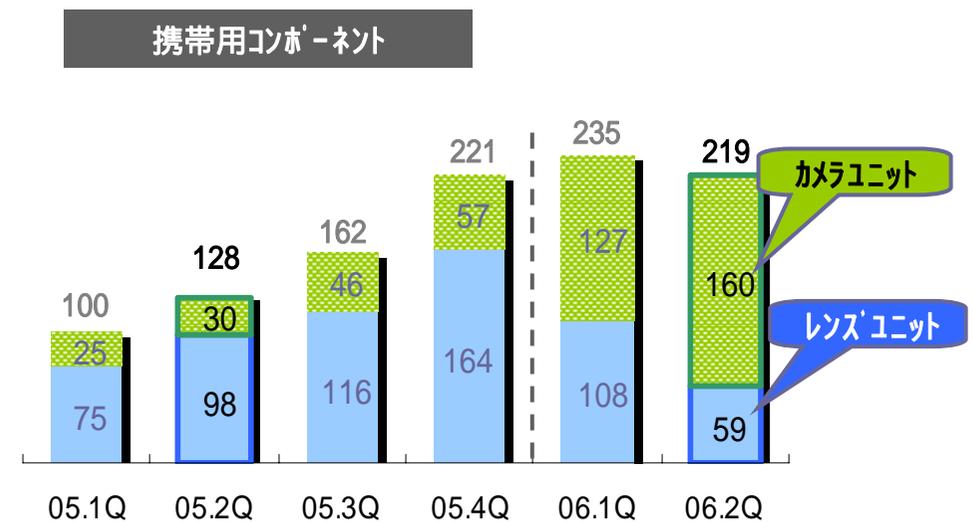
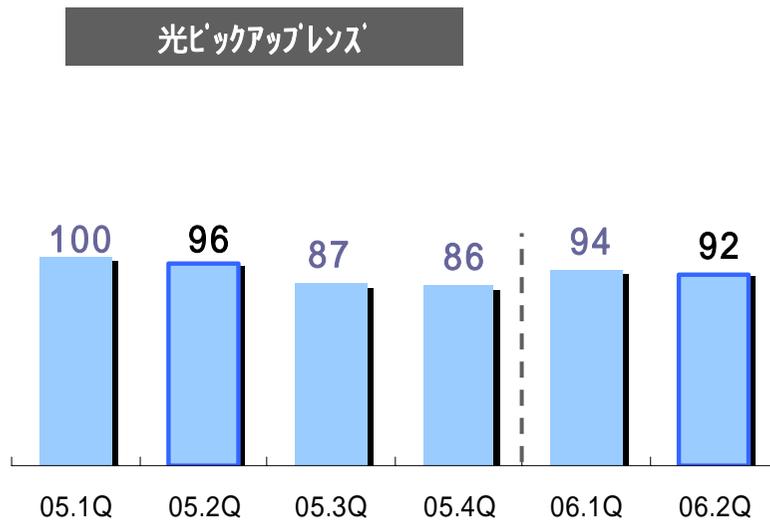
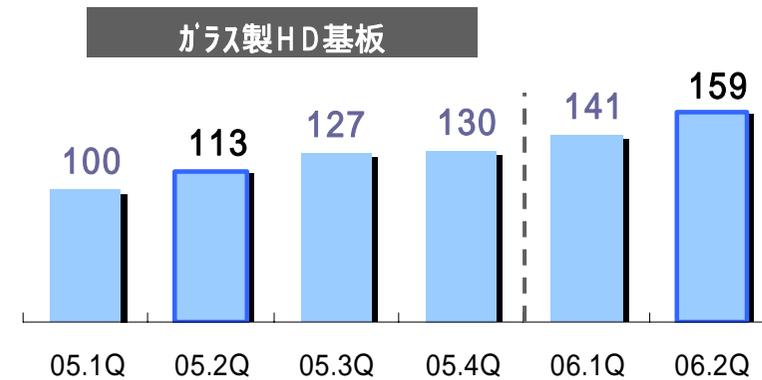
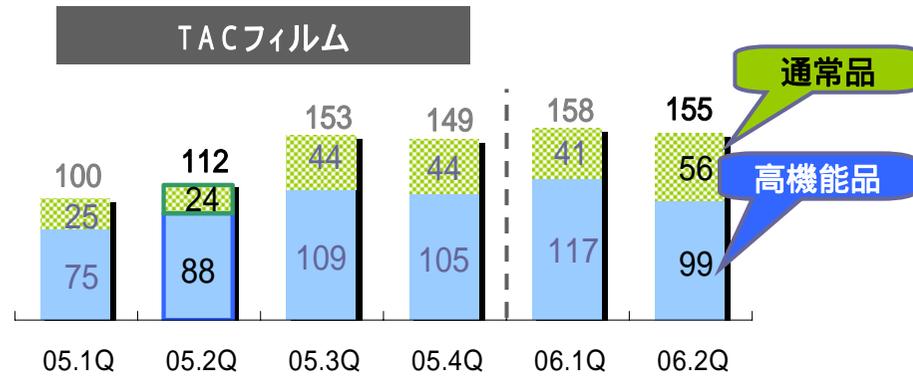
モノクロLBP



<オプト事業>主要製品販売数量トレンド



05年度1Q実績を100とした場合の指数



<メディカル & グラフィック事業>主要製品販売数量トレンド



05年度1Q実績を100とした場合の指数

X線用フィルム(DRY/WET)

デジタル画像入出力機

